

北方延岡道路の主な整備効果

整備効果① 災害に強いネットワークの構築

- 国道218号被災時においても、代替ルートとなり、物流・経済活動を確保します。
- 通行止めによる迂回を解消します。



国道218号 北方町総合支所付近の冠水状況(H17.9)

整備効果② 走行環境の改善

- 急カーブ・急勾配区間の回避により、「走行性・安全性が向上します。」
- 延岡道路や(県)延岡インター線等と一体となったネットワーク整備による走行環境が改善され交通安全性の向上が期待されます。

整備効果③ 救急医療活動の支援

- 高度医療施設への早急な搬送が期待でき、救命率の向上など住民の安心・安全を確保します。
- 走行性の向上により、揺れや振動も抑えられ、患者の安静な搬送が可能となります。



▲国道218号現道の状況



▲開通後の北方延岡道路の状況

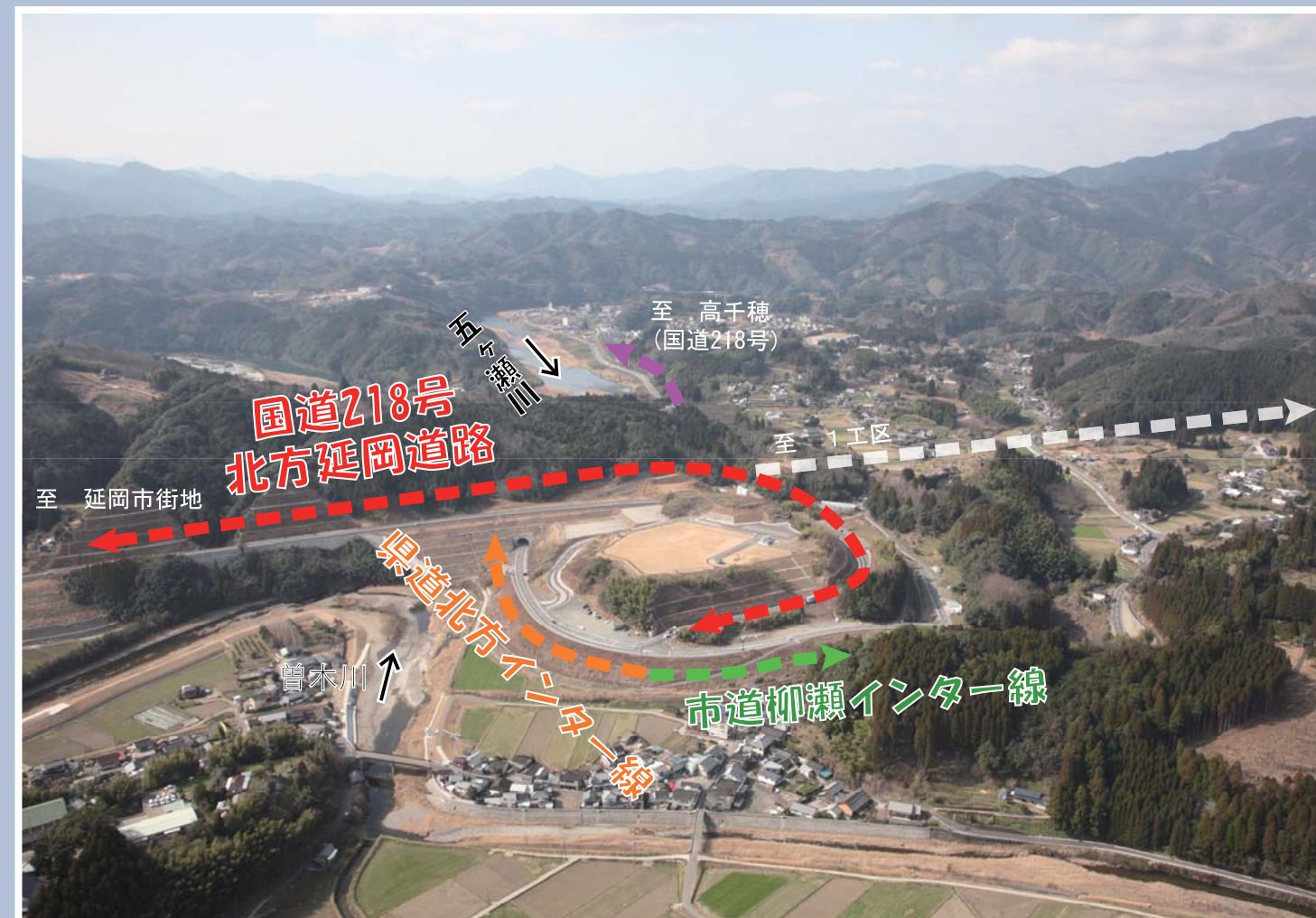
整備効果④ 地域開発の支援

- 高速ネットワークを活かした、物流拠点地区形成に大きく貢献します。
- 企業立地及び企業活動の進展や地域の発展に寄与します。



国道218号

北方延岡道路



北方IC側から高野トンネルを望む(舞野地区)



延岡JCT・IC側から北方IC方向を望む(曾木地区)

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所
 〒882-0803 延岡市大貫町1丁目2889番地 TEL.0982-31-1155
 ホームページアドレス <http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/>
 E-Mail nobeoka@qsr.mlit.go.jp

国土交通省九州地方整備局
 延岡河川国道事務所

北方延岡道路について

北方延岡道路は、現国道218号に並行して、延岡市北方町蔵田から延岡市天下町までの13.1km間を結ぶ道路です。

宮崎県北地域の産業や経済の発展・文化交流等地域開発の促進、地域活性化はもちろんのこと、国道10号延岡道路と接続し、延岡市街地部の交通混雑を緩和するとともに、現道218号被災時においては、代替ルートとなり、県北地域と熊本方面を結ぶ唯一の緊急輸送道路として物流・経済活動を確保する信頼性の高い道路です。

北方延岡道路の事業概要

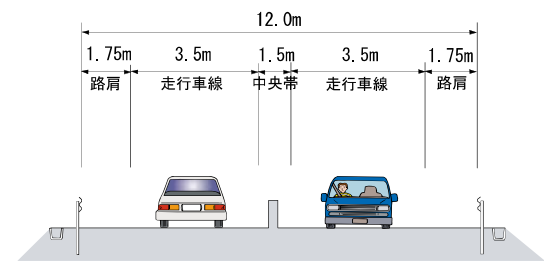
- 路線名 国道218号 北方延岡道路
- 起点 自)延岡市北方町蔵田
- 終点 至)延岡市天下町(あもりまち)
- 延長 L=13.1km
- 構造規格 1工区 第1種第3級 V=80km/h
2・3工区 第1種第2級 V=100km/h
- 道路幅員 1工区 W=12.0m 2車線
2・3工区 W=23.5m 4車線(暫定2車線)

北方延岡道路の事業経緯

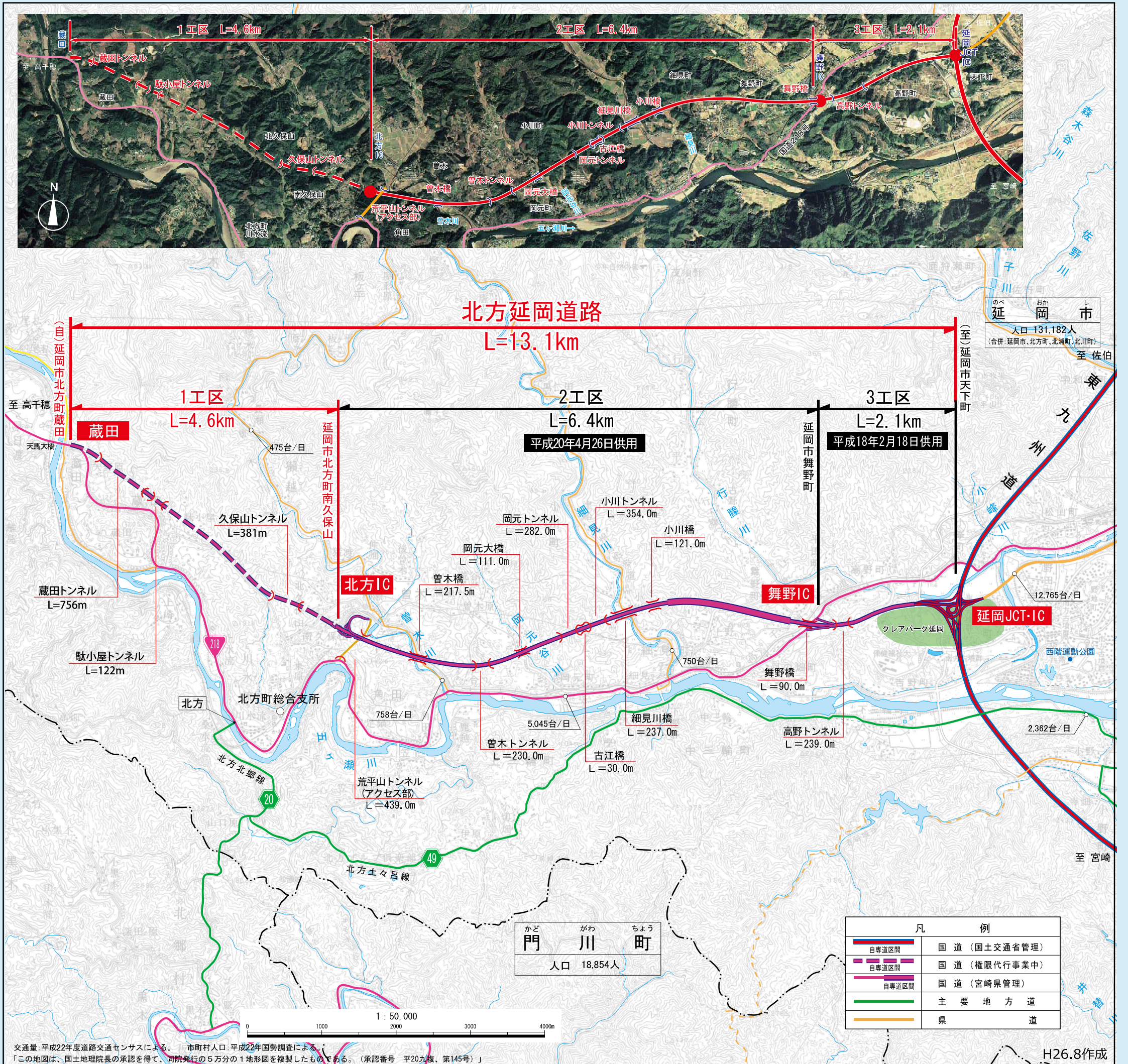
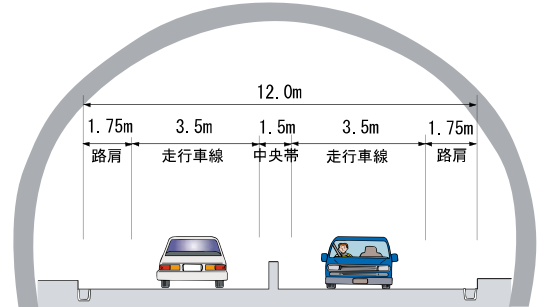
- 事業化 平成8年度:2・3工区
平成18年度:1工区(延伸)
- 用地着手 平成11年度:2・3工区
平成20年度:1工区
- 一部供用 平成18年2月18日
3工区 L=2.1km(暫定2車線)
平成20年4月26日
2工区 L=6.4km(暫定2車線)

標準断面図(1工区)

一般部(土工部)



トンネル部



交通量:平成22年度道路交通センサスによる。市町村人口:平成22年国勢調査による。
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平20九機、第145号)」